

第 105 期定時株主総会 Q&A サマリー

① Q：特許の保有状況について教えてほしい。

A：国内外で 1,775 件の特許を取得しております。開発、製造の過程で得られたノウハウや新しい発見について、逐一特許権を取得し、知的財産として保護しております。

② Q：今期の業績予想が前期とほぼ同水準であり、保守的な印象を受けるが、その理由について教えてほしい。

A：今期は、第 5 次中期経営計画の最終年度となり、成長の柱として、半導体産業、電池産業、海外市場などに注力しております。半導体産業では 2030 年に向けて 1 兆ドル市場に成長すると言われており、積極的な投資を進めております。

今期の業績予想については、半導体市場の回復が当初の予想より遅れていることやその他の外部環境を踏まえ、前期と同水準の 1,560 億円としております。なお、半導体市場については、今年度下期から来年度にかけて本格的な回復が期待されており、当社としても需要の増加にしっかりと対応できる体制を整えております。また、電池産業や海外市場においても、将来の需要拡大を見据えた投資を着実に進めております。

③ Q：株主優待の金額について増額を検討いただきたい。

A：株主優待については、株主様からの貴重なご意見として承ります。株主還元として、配当性向 40%を目安にしております。株主還元のあり方については配当性向や総還元性向も含めて考えており、そのうえで株主優待の制度を運用してまいります。

④ Q：社外取締役が株を保有していない理由について教えてほしい。

また、社内取締役の保有株数が少ないと感じるが理由について教えてほしい。

A：社外取締役には、業務執行を監督することを期待しており、独立的見地から意見や助言をいただく立場でもある為、当社株式を保有しておりません。一部社内取締役の保有株数については、当社の在籍年数が少ないことが保有株数が少ない要因でございりますが、昨年の取締役就任後、しかるべきタイミングに着実に買増しを実施しております。

⑤ Q：女性の活躍に向けた人材戦略について教えてほしい。

A：女性が働きやすい制度・環境づくりを推進しております。女性管理職比率について、現在は約 5%となっておりますが、2030 年には 10%を目標としております。また、毎年の新卒女性採用比率については、30%を目標としております。

⑥ Q：工場見学会の開催を検討いただきたい。

A：貴重なご意見として承ります。昨年リニューアルしました小牧工場のショールームなど、ぜひ機会を見てご招待させていただきたいと存じます。